

○『地図屋と銀ライオン』60分バージョン』成井豊＋成井稔

○ジャンル／ファンタジー

○ストーリー／つなみ・カナカナ・なぎの3人は大の仲良し。なぎには予知能力があつて、夢で見たことか百パーセント、現実になる。ある日、なぎは、自分が十日後に失明する夢を見る。その話を聞いたつなみは、十日後に行つて、なぎが失明する原因を調べようと決意する。つなみは同級生の撫子から、「時の門」に至る地図を手に入れていた……。

○出演者／男2＋女8＝計10

○上演時間／60分

登場人物 つなみ

カナカナ

なぎ

撫子

あやめ

サザンカ

みどり先生

渚

間宮

地図屋

1、物語のはじまりは

ひとすじの光が差す。一人の男が本を読んでいる。背表紙には「航海日誌」と書いてある。

男

一五一九年八月十日、スペインの港セビリアを出航した5隻の船の名は、トリニダッド号、コンセプトシオン号、ビクトリア号、サン・アントニオ号、サンチアゴ号。乗組員は二六五人。目的地はアジアの果て、モルツカ諸島。ただし、喜望峰を回ってインド洋を渡る東回りじゃなくて、西回り。大西洋をスカッと抜けて、新大陸をヒラリとかわす。なんて口で言うのはこんなに簡単なのに、なぜか誰にも成し遂げられない大冒険。覚えてますか？ 世界で初めて地球を一周した、この船団の提督の名を。ポルトガル生まれの航海者、フェルディナンド・マゼランを。ねえ、君。

もうひとすじの光が差す。一人の少女が立ち止まる。

少女

え？

マゼランは一体何のために、モルツカ諸島なんぞへ出かけたんだらう。舟を五隻に、乗組員を二六五人も引き連れて。

少女

私ですか？

男 聞いているんだよ、君の意見を。船には二年分の乾パンとベーコン二百樽、

男 少女

ブドウ酒二百五十樽から生きた雌牛七頭まで積まれていた。旅行って呼ぶにはちよつと大袈裟だ、そうだろう？  
え、ええ。  
しかも、西回りさ。幾多の航海者が挑戦して、ことごとく敗れ去った、難航路。南北に連なるアメリカ大陸が邪魔で、アジアに辿り着けないんだ。その西回りをわざわざ選んで、どうしてモルツカ諸島なんぞへ？

男 少女

知らないの？

男 少女

ええ、まあ。

男 少女

君、本当に知らないの？

男 少女

すみません。

男 少女

香料だよ！

男 少女

は？

コシヨウとかニツケイとかニクズクとか、料理にふりかけるやつさ。十六世紀のヨーロッパでは貴重品だった。スペインやポルトガルがアジアを目指したのも、みんなこいつを手に入れるため。マゼランだって例外じゃない、香料の楽園モルツカ諸島に行くには、西回りが近道だって考えたんだ。

男 少女

へえ。

男 少女

ためになるだろう？

男 少女

うんうん。

しかし、西回りには難点がある、アメリカ大陸を横切る海峡が見つからないってことだ。あのコロンブスでさえ、四度航海して四度とも発見できずに帰ってきた、海峡は存在しない。そう判断した学者もいた。

男 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女 少女

なのに、マゼランは西回りを選んだ。

なぜだと思おう？

なぜだろう。

手に入れたんだよ。西回りが成功するって確証を。

確証って？

何だと思おう？

何だろう。

たまには自分で考えてごらん。

わかったよ。でも、ヒントはほしいな。

ハイ、それは、あなたが持っているものです。

まさか。

わかったなら、言ってごらん。

それは。

それは？

(正面に向かって地図を開く) ジャー！

そう、地図です。マゼランはポルトガル王の秘密文庫でマルチン・ベハイム

の世界地図を手に入れたのです、それによれば、南緯四〇度の付近に南アメ

リカ大陸を横切る海峡がある。

そいつだ！

そいつだ！

そいつを抜ければ、西回りでもアジアに辿り着けるんだ、もしかしてその海

峡が有名な？

いや、違う。出航してから一五〇日目、マゼランは無残にも知らされるんだ。

ベハイムの地図が単なる空想に過ぎないことを。いいかい、君。地図を信じ  
ちやいけないよ。読むより先に破り捨てる。物語はまず地図を作るところか  
ら始まる。

少女 この地図も？

男 破くんだ。

少女 せっかくもらったのに？

男 構うもんか。そんなデタラメな地図を信じたら、とんでもない目に合うぞ。

少女 デタラメはひどいな、描き方は乱暴だけど、この地図は世界にたった一つし

男 かない、値打ち物なんだ。あれ？

男 あれ？

少女 どうして知ってるわけ。この地図のこと。

少女 さあ。

男 どこかでお会いしましたっけ？

少女 さあ。

少女 トボけるな！ 会ったから知ってるんだろ？ 地図のことも、私のことも。

少女 そうじゃないよ、つなみ君。僕らはまだ出会ってない。物語の始まりは、三

月二十一日なんだから。

少女 それじゃ、あんたは。

男 明日会おう。

男が去る。

つなみ

大航海時代！ あの熱い時間が帰ってくる、コロンブスが、ヴァスコ・ダ・

ガマが、マゼランが、無限の海に出航する。五百年の月日を超えて、今度は僕らの旅立ちだ。たった一枚だけの地図を頼りに。

もうひとすじの光が差す。一枚の絵。四人の少女が本を読んでいる。一斉に本を閉じる。絵から飛び出す。

撫子  
あやめ  
サザンカ  
カナカナ  
撫子  
あやめ  
サザンカ  
カナカナ  
つなみ  
撫子  
あやめ  
サザンカ  
カナカナ  
つなみ  
5人

時の門潜り抜け、  
僕らの旅は始まるさ。  
銀ライオン切り裂いて、  
まだ見ぬ君を探さだろう。  
海峡は荒れる波、  
舞い散る木の葉、折れた船。  
星あかり月あかり、  
嵐の果てに眠る海。  
それは目、大きな目、宇宙見つめる君の目だ。  
時の門潜り抜け、  
僕らの旅は始まるさ。  
銀ライオン切り裂いて、  
まだ見ぬ君を探さだろう。  
一枚だけの、  
地図を頼りに。

## 2、地理の授業

後ろの絵が世界地図になる。

先生

それから、冒険が始まったのです、世界の果てを広げるために、勇気ある者は次々と旅立って行きました、そして、彼らが帰るたびに世界は大きくなつたんです。

カナカナ

なるほど、世界っていうのは、成長するものなんだ。雨と陽射しを浴びて、植物がすくすく育つように。

先生

撫子のように？

あやめ

あやめのように？

サザンカ

サザンカのように？

つなみ

おまえらはそれ以上育つな。小学生に見えない。

3人

おまえもな。

カナカナ

植物は水をかけたら大きくなる。だとしたら、世界には何をかけたら大きくなるんだろう。

撫子

ふりかけ？

あやめ

山かけ？

サザンカ

えもんかけ？

先生

命です、命をかけて冒険しなくちゃ、発見なんかできるわけない。バカみたい。そんなことに命をかけて死んだりしたらどうするんだ。

つなみ  
撫子  
あやめ  
サザンカ  
つなみ  
撫子  
あやめ  
サザンカ  
つなみ  
撫子  
あやめ  
サザンカ  
つなみ  
先生  
つなみ

その時はその時さ。  
無責任だな。  
死んだ後のことを全然考えてない。  
死んだら、二度と冒険できなくなるのに。  
また次の人間が冒険するさ。  
そいつが死んだら？  
またその次。  
そうやって、次から次へと死んでったら、残された妻と子どもはどうなるの？  
そりゃ、やっぱり泣くよね。  
うん、泣く。  
次には恨むかもしれない。  
でも、やがて諦める。そして、いつかは許すでしょう。  
何言ってるんだ。そんなの、完全に男の論理じゃないか。  
女なら家庭を考えろよ。  
家庭より冒険だ。  
家庭をぶっ壊してまで冒険するな。  
女はいつも足を引く張る。  
やっぱり男の論理じゃないか。  
女だって冒険するさ。考えても見ろよ。当時、世界はまだ完成してなかった。  
一つ冒険して、一つ発見すれば、それだけ世界が広がったんだ、いいか、  
自分の手で世界が変わるんだぞ。こんなチャンス、見逃す手はない。  
危険ですよ。  
わかってます。



先生 つなみ  
先生 つなみ  
カナカナ  
先生 つなみ  
カナカナ  
先生 つなみ  
5人  
先生 つなみ  
撫子  
あやめ  
サザンカ  
先生 カナカナ  
先生 撫子  
あやめ

死ぬかもしれない。  
その覚悟です。  
頼りになるのは自分だけ。  
そして、ここに地図が一枚。(示す)  
一枚だけの地図を頼りに、無限の海に出航するんだ。  
そうやって、コロンブスもヴァスコ・ダ・ガマもマゼランも旅立ちました。  
地理学者たちの作り出した最新の地図を携えて。そして、彼らが帰るたびに、  
地図はまた新しく描き直されたのです。  
自分の手で世界を変えたんだ。  
命をかけて冒険したからさ。  
しかし、その代わりに払った犠牲は発見の栄光を打ち消すに足るほどのものだ  
った。なぜなら。  
なぜなら？  
彼らが頼りにしていた地図は間違っていたから。  
間違っていた？  
やっぱり。  
丸い地球を平らな紙に表すなんて、もともと無理なのよ。  
必ずどこかに歪みが出るの。  
正確な地図なんてこの世には存在しないんです。  
でも、地図がなくなっちゃ冒険なんか。  
さあ、どうしましょう。  
どうしましょう。  
どうしましょう。

サザンカ どうしましたよう。

カナカナ どうする？

つなみ ー。

チャイムが鳴る。

先生 さて皆さん、今日は三月二十一日、明日の終業式が済んだら、皆さんにとつ

ては最後の春休みです。

5人 やったー！

先生 五年生は終わったけれど、六年生になつていない、不思議な時間、何をして

過ごしても構いませんが、身体だけは大切に、そして、元気に新年度を迎え

みどり先生が去る。

つなみ 撫子、この地図、本当に本物か？

撫子 疑うのか？

つなみ だって、さっき、地図なんか頼りにしたら死ぬって言った。

撫子 あれは地図一般についての話さ。先生だって言ってたろ。

あやめ 正確な地図なんて、この世には存在しないんです。

サザンカ 残念。

撫子 っさ。

つなみ それなら、こいつも正確じゃない。

撫子 しかし、限りなく正確に近い。

つなみ 本当か？

撫子 疑うのか？

つなみ でも、こいつはちよつと……。

撫子 文句言うなよ、おまえがほしいって言うから、持ってきてやったんだぞ。

つなみ そんなこと言ったっけ？

撫子 イヤなら返せよ。

カナカナ (割って入り) まあまあ、ここは一つ、私がもらっておこう。(地図を取る)

撫子 何だ、これ？

行つてこいよ、冒険に。世界を広げたいんだろ？ そいつがあれば、どこへ

だつて行ける。

ちようどうまい具合に、明後日から春休みだしね。

あやめ 頑張つてね。

サザンカ

撫子・あやめ・サザンカが去る。

カナカナ

つなみ 何だい、これ？

……地図。

3、なぎの予知

カナカナが振り返る。

カナカナ

あれ？ なぎじゃないか！

つなみ

なぎ！

なぎ

うん。

カナカナ

今日は休むんじゃないの？

つなみ

昨日行つた時は、熱でウンウン唸つてたじゃないか。

カナカナ

一晩で直つちやつたの？

なぎ

まだ少し。

つなみ

だったら、寝てればいいんだ。

カナカナ

今頃来たつて意味ないよ。授業、終わつちやつたよ。

なぎ

みどり先生は？

つなみ

今出ていったところ。職員室じゃないかな。

なぎ

ありがとう。(行こうとする)

カナカナ

なぎ、どうしたのさ。今日は何だか別人みたいだ。

なぎ

ごめんね、まだ熱が残っているから。

カナカナ

何かあつたの？ 風邪を引いたこと以外に何か。

なぎ

……

つなみ

また見たんだらう、例の夢を？

カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
つなみ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ

例の夢？  
前にもあったら？ なぎが熱を出した時に見る夢は、何日か経つと、必ず現実になる、未来を言い当てる予知能力。しかも、百発百中。  
そうそう、つなみが自転車ごと川に落っこちるのも当てたしね。  
カナカナが算数で〇点取るっていうのもズバリだった。  
あの時は、前の日に勉強し過ぎて、試験中に寝ちゃったんだよ。  
今度は何を見たんだい？ とっても重大なことなのか？  
うん。とんでも重大なこと。  
私に関係ある？ それとも、つなみに？  
私自身に。  
何だろう、なるべくなら、明るい話題がいいんだけど。  
聞いたらまずいかい？  
わからぬ。  
教えてよ、なぎ、このままじゃ、心配で眠れない。  
：：。  
なぎ。  
：：私ね、四月から転校するの。  
転校って、学校を移るのかい？ 遠くへ行っちゃうのかい？  
ううん、どこへも行かない。  
でも、この学校からは、いなくなる？  
そう。  
わかぬいな。引っ越さないのに転校するなんて。  
この学校がイヤになったの？

なぎ カナカナ  
 なぎ カナカナ  
 つなみ カナカナ  
 なぎ カナカナ  
 カナカナ  
 なぎ カナカナ  
 カナカナ  
 なぎ カナカナ  
 つなみ カナカナ  
 なぎ カナカナ  
 カナカナ  
 つなみ カナカナ  
 なぎ カナカナ  
 つなみ カナカナ  
 カナカナ

まさか。  
 撫子やあやめやサザンカがいるから？。  
 (首を横に振る)。  
 ああ、つなみか！  
 (カナカナを叩く)  
 違うの。誰せいでもないのよ。  
 それじゃ、どうして転校すんのよ。ずっとここにいればいいじゃない。  
 カナカナ、私ね、盲学校へ行くの。  
 モウガッコウ？  
 私はね、今から十日後、三月三十一日に目が見えなくなるのよ。  
 目が見えなくなるの？  
 そう。  
 どうしてさ。どうして目が見えなくなるのさ。  
 事故なの？ 病気なの？  
 わからない。  
 見たんだろう、未来の夢を。  
 三月三十一日、私の目の前には二つの顔がある、つなみの顔とカナカナの顔。  
 でも、やがて睫毛が滲んで、唇が濁って、気付いた時には真っ暗。怖くて怖くてたまらなかった。  
 夢は夢だよ。実際そうなるとは限らない。  
 おまえだって、知ってるだろ？ なぎの夢が絶対にハズレないってこと。  
 今まではハズレなかったけど、これからはハズレるかも知れない。  
 カナカナ。

カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
なぎ

ハズレなかったらハズスのさ。目が見えなくなるなんて、あんまりじゃないか。どうやって？

わからないんだよ、原因は。なぎが言ったじゃないか。

だから、調べるのさ。

そんなの、なぎの目が見えなくなる瞬間にでも行かなきゃ。わからないよ。それじゃ、なぎの目が見えなくなるのを、黙って見てろって言うの？

言っただら、どうするんだよ。

待てよ。

何さ。

確か今、その瞬間に行くしかないって。

つなみが言ったんだよ。

十日先に行ければ、とりあえず原因がわかるよな。それでもって、また今日に戻ってくれば。

何をまた、突拍子もないことを。

バカ。こいつだよ（カナカナの手から地図を取る）

地図だろ。

ただの地図じゃない。「時の門」へ至る地図だ。

「時の門」？

異なる二つの時空間を結ぶタイムトンネルの入り口。そいつのありかが書いてあるんだ。知ってるだろ、なぎ？

図書館にそんな題名の本が置いてあったけど。

つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

あれはスコットランドの昔話、こっちは古くから日本に伝わる世界にたった一つしかない地図なんだ。

そんなに凄いもの、どうやって手に入れたの？

撫子にもらった。

何だ、ニセモノか。

やっぱりそうかな？

当たり前だろ？ またからかうつもりなんだよ。いつものことじゃないか。

でも、今度の撫子は違ってた。「今までしてきた意地悪の数々、これに免じて許してちょ」って。

許してちょ？ 全然反省してないじゃん。

でも、もしこの地図が本物だったら、「時の門」を潜り抜けて、三月三十一

日に行けるかもしれない、そうすれば、なぎを助けられる。

いいのよ、つなみ、カナカナ。気持ちは嬉しいけど、いくら頑張っても未来

は変えられない。

そうかな。

一つの原因を取り除いたら、また別の原因が起こる。そうやって、結局は同

じ所に辿り着く。何をやってもムダなのよ。

ムダでもいいさ。私たちは黙って見ているのがイヤなんだ。

ここに一枚地図がある、いたずらのデタラメのラクガキかも知れないけど、

百万分の一でも可能性があるなら、やっぱり私は出航する。

私も。

そうね。二人ともきつとそう言うと思ってた。ありがとう。百万分の一の可

能性、私も祈ってる。(歩き出す)



カナカナ　　なぎは？

なぎは立ち止まり、笑い、首を振り、去る。

つなみ　　さ、行こうか。

カナカナ　　まずはどっちへ？

つなみ　　えーと。(地図を見て) しまった！

カナカナ　　何何？

つなみ　　地図の読み方がわからない。

カナカナ　　バカだな。地理の授業でやったばかりじゃないか。あつ！

つなみ　　何？

カナカナ　　『時の門』に至る地図なんて、教科書にだって載ってない。

つなみ　　どうしよう。

カナカナ　　せっかくカツコつけたのに。

#### 4、地図屋の出番

男が現れる。

地図屋

地図いらんかね？ 冥王星に海王星、銀河に運河に毛細血管、頭ん中の地図まであるよ。いらんかね？

つなみとカナカナに近寄り

地図屋

カナカナ

地図屋

つなみ

地図屋

カナカナ

地図屋

カナカナ

地図屋

つなみ

地図いらんかね？

何だい、あんた。

私は地図を製作販売して生計を立てている者です。つまり、地図屋。

あ、間に合ってます。

と結論を出す前に、もう一度じっくり検討してみよう。命に関わる問題だ。

誰の命？

私の命。一枚売れば、パンが買える。二枚売れば、ミルクも買える。三枚売れば、バナナまで買える、バナナは偉い。ビタミンCがたくさん入ってる。バナナも買えれば、とりあえず来週まで死なずに済む。

だから？

人一人の命、助けると思っ一枚。

間に合ってます。

地図屋 つなみ  
地図屋 つなみ  
カナカナ  
カナカナ  
地図屋  
地図屋  
カナカナ  
カナカナ  
カナカナ  
カナカナ  
カナカナ  
カナカナ  
地図屋  
地図屋  
つなみ  
つなみ  
カナカナ  
カナカナ  
地図屋  
地図屋  
つなみ  
つなみ

あつさり断ってしまつては、後で後悔――

しません。

なんて断言する前に、一通りの説明ぐらいは――

結構です。

どうしても？

私たちが、今忙しいの。おじさんの話なんか聞いている暇ないの。

おじさん？ おじさんて誰だ？ どこにおじさんがいるんだ？

そこ。

私がおじさん？ そういう失礼なことを言うのと、地図を売ってやらないぞ。

いいよ。

本当にいいのか？ 私の地図は他の地図屋じゃ売ってないんだぞ、なんたつて世界にたった一つしかないんだから。

世界にたった一つ？

そうともよ。私の地図はだね、国土地理院なんかじゃ絶対に作らないんだ。

何たつて一枚一枚をお客様の御希望のテーマで作るんだから。

テーマつて何だ？

地図つていうのは何かを見つけるために作るだろう。その何かがテーマさ。

たとえばこいつはこちらの校長先生に頼まれて作った『昔なくしたハーモニカを見つげるための地図』。

え？

この地図を辿っていけば、懐かしのハーモニカに再会できるってわけだ。

どうやって？

見ろよ。星印が何個か付いているだろう？

2人

地図屋

どこどこ？

ハーモニカをなくしたのは、校長先生だけじゃないんだ、原っぱの草の中に埋もれているもの。川底の泥の中で眠るもの。持ち主に置き忘れられたハーモニカたちを一つ一つ探していけば、いつかは自分のやつにぶつかるさ。そうじゃなくて、こんな地図、どうやって描いたのさ。

地図屋

カナカナ

調べたんだ。自分の足で。

地図屋

カナカナ

それからこいつは、一年一組担任のゆかり先生に頼まれて作った『家出した猫マイケルを見つけるための地図』。

地図屋

カナカナ

こいつを作るのは大変だった。情報を集めるのが一苦勞でね。何しろ、相手は猫だから、まず一週間かけて、猫語をマスターした。

つなみ

地図屋

猫語？  
それから、また一週間かけて聞き込み。地図を描くのにもまた一週間。出来上がった時には、半分猫になりかかっていた。「できたー」って言ったつもりが、

つなみ

地図屋

「できにゃー」って嘘だ。

つなみ

地図屋

しかも、ため息ついて、ふと気づくとほら、顔を洗ってるんだ、手付きまですっかり猫さ、あの時は思わず毛が逆立ったね。

カナカナ

地図屋

それは本当の話？

カナカナ

地図屋

私はプロだ。地図を売るためだったら、何だってする。

地図屋

カナカナ

へえー。嘘だっつてつく。

カナカナ  
地図屋

つなみ

地図屋  
つなみ

地図屋

カナカナ  
地図屋

カナカナ

地図屋

カナカナ  
地図屋

つなみ

地図屋  
つなみ

つなみ

地図屋

え？

とにかく、私の作る地図はみんな世界にたった一つしかないんだ。たった一人のために作るから。

一つしかないんじゃない、ホンモノかニセモノか確かめられないな。

何のことだ？

あんたがロクに調べもしないでいい加減に描いた地図でも、買ってみなくちやわからぬだろ？ 他と比較できないし。

失礼なことを言うな。私の地図は正確だ。綿密な調査に基いて作製してるんだから。

それは違います。

どうして。

正確な地図なんて、この世には存在しないんです。先生が授業で言っていました。

君は私の言うことより、先生の言うことを信じるのか？

うん。

普通そうだよ。しかし、諸君、考えてもみたまえ。地図っていうのは、何かを見つげるために作る。目的は一つなんだ。そのために必要な情報が一〇〇パーセント描き込んであれば、その地図は正確と言える。

あんたの地図には一〇〇パーセント描いてあるのか？

その代わり、不必要なものは一切描いてない。慣れない人には見にくいかもしれない。でも、いいのさ。地図は写真じゃないんだ。

歪みや省略があっても？

一向に構わんね。

つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
2人  
地図屋  
カナカナ  
地図屋

おじさん。

(よける)

おじさん。

(よける)。

呼んでるんだよ、おじさん。

(よけて) 今、私とは関係のない言葉が傍らを通り過ぎていった。

何て呼べばいいんだよ。

地図屋さ。チ・ズ・ヤ。

地図屋さん。

どうだい、一枚買っていくかい？

この地図見てよ。

おまえまさか、地図屋に地図売りつけるつもりか？

そうじゃなくて、読み方を教えてほしいんだ。あんたならきつと読めると思う。ちよつと変わってる地図だから。

えー？

お願いします。

どーしよーかなー。

お願いします、素敵な地図屋さん！

どれどれ。(受け取って) ほう、こいつは「銀ライオン」を見つけるための地図だ。

「銀ライオン」って何？

私も知らない。でも、私はこの地図を前にも見たんだ。十年前か二十年前に。その時確か、「銀ライオン」を見つけたための地図って。

つなみ  
地図屋

カナカナ  
地図屋

カナカナ  
地図屋

カナカナ  
地図屋

つなみ

地図屋

つなみ

地図屋

カナカナ  
地図屋

「時の門」じゃなくて？

この一見落書きのようにも見える地図。間違いない。裏に書いてある暗号にも覚えがある。

暗号って？

ほらほら、これ。(指差して)

「子羊ななじゅう 子猿がはちじゅう

子馬はよろよろ にひやくじゅう

みるのぎえはん いずこなり」

わからない。

そりやそうだ、すぐにわかっちゃまったたら、暗号じゃない。

そいつが解けたら、『時の門』に行けるのか？

いやいや、「銀ライオン」が見つけられる。

この際、どっちでもいいや。地図屋さん、この暗号解けるかい？

もちろん、この前見た時だってあっさり解けたんだ。もう覚えてないけど。

今だってチラッと見ただけでスパッと……、スパッと……、スパスパスパ

パッと……と……。

解けるの解けないの？

「子羊ななじゅう 子猿がはちじゅう

子馬はよろよろ にひやくじゅう

みるのぎえはん いずこなり」

まず、子羊・子猿・子馬は時刻を表す。日本は昔、時刻を十二支で数えた。

未は午後二時、申が午後四時、午が正午。これを全部合計すると、二十四+

〇は？

カナカナ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
地図屋

六！

よつて、時刻は午後六時。次は場所だ。ななじゅう、はちじゅう、にひやくじゅうは方角を表す。北を零度として七十度、八十度、二百十度回転すると？合わせて三六〇度。

ちようど一回転して、方角は元の北になる。そして、「みるのぎえはん」。

そこが一番わからない。一番重要な部分だからね。ここだけアナグラムになっている。「みるのぎえはん」の七文字を意味の通る言葉に並べかえると？

はんぎのえるみ？  
みるのえるぎは？

さあ。どういう意味だよ。

答はこうだ。「銀の絵見るは」いずこなり。

「銀の絵」？  
北の方角に美術館はあるかい？  
あるある。つばくろ森の市立美術館。

開館時間は？  
確か、午後六時まで。

ピッターだ。市立美術館にある銀色の絵に午後六時に入るんだ。そうすれば、  
『銀ライオン』が見つかるさ。

絵に入る？ どうやってそんなこと？？  
もうすぐ六時だ。急いだ方がいい。応援してるよ、お二人さん。



地図屋が去る。

つなみ  
カナカナ  
つなみ

街を抜け、橋を渡り、坂を上ると、遠くに見える黒い森、それがつばくる森。市立美術館は白いレンガの古い建物。夕暮れ時は人影もない。階段を上って一番奥の陳列室。青い兵士のブロンズ像の向こうにその絵はあった。

後ろの世界地図が、銀色の絵になる。二人が振り返る。絵の前に進む。つなみがナイフを取り出す。

つなみ  
カナカナ

十日後へ。  
三月三十一日へ。

つなみが絵を裂く。絵が真っ二つに割れる。二人が中に入る。絵が閉じる。

5、渚の部屋

例の男が、本を読んでいる。

間宮

一五一九年十二月十三日、五隻の船はリオ・デ・ジャネイロに到着、しかし、そこは敵国ポルトガルの植民地のため上陸せず、そのまま一気に南緯四十度まで進む。マルチン・ベハイムの地図が正しければ、南緯四十度の付近に大陸を横切る海峡があるはず。

渚

海峡が？

明けて一五二〇年二月十日、モンテビデオに到着。その先には西に向かって果てしなく続く巨大な水流があった、南西目指して百五十日、マゼランはついに地図に書いてある通りの海峡を発見した。が。

渚

が？

それは海峡ではなかった。

間宮

だったら、何？

調査に送った一隻が報告してきた、この水流はどこまで行っても淡水ですと。

渚

淡水？

間宮

河だったんだ。ラプラタ河の河口だった。

渚

どうして間違えたんだらう。

間宮

でかいんだよ、ラプラタ河は。ライン河とかポー河、セーヌ河、エブロ河しか知らないヨーロッパ人が見たら、大抵は間違える。

渚 間宮 渚 間宮 渚 間宮 渚 間宮 渚 間宮 渚 間宮 渚 間宮

そんなに大きいのか？  
河口だけなら、ドーバー海峡よりでかい。  
だから、ベハイムも間違えた。  
それをマゼランは信じてしまった。  
もう地図は頼りにならない。  
既に南緯四十度の喜望峰より南に来ている、それなのに大陸は極地に向かつてまだ続いている。  
もしかしたら、海峡なんてないかもしれない？  
しかし、彼は諦めなかった。五隻の船は出発した。ないかもしれない海峡を求めて、さらに南へ、もつと南へ。  
でも、季節は冬でしょ？ 真冬の南極に向かつていくってこと？  
昼は短く夜は長く、鉛の雲は低くたれこめ、波濤は荒れ狂い、烈風は帆を吹きちぎり、吹雪は人の心まで凍えさせた。寒さと栄養失調に倒れる者、帰国を主張して反乱を起こす者。それでも、マゼランはさらに南へ、もつと南へ。そんなに苦労してまで、手に入れたものって何？  
香料さ。さつき言ったろ？ 当時のヨーロッパでは金や銀と同じくらい価値があった。  
でも、コシヨウなんかに命をかけるなんて。  
そのかわり、ヨーロッパに持ち帰れば、巨万の富が手に入る。一生遊んで暮らせるのさ。  
ふーん。  
そして、名誉。  
名誉？

間宮

渚

間宮

渚

間宮

間宮

自分の名前が世界の歴史に残るんだ、西回り航路の発見者として。  
そんなことが嬉しいの？  
五隻の船は氷の嵐と戦いながら、よろよろ南へ進んでいった、入り江という入り江、河という河を一つ一つ調査しながら。  
それで、海峡は見つかったの？  
十月二十一日、マゼランは一際切り立った岬に辿りついた。その向こうには黒ずんだ入り江が大きく口を開けていた。ラプラタ河の河口を出てから、二百十日目のことだった。  
奥の絵が開く。つなみが一人で立っている。つなみが前に出ると、絵が閉じる。辺りを見直し、二人に氣付く。

つなみ

間宮

つなみ

渚

間宮

渚

つなみ

渚

つなみ

間宮

つなみ

ご免ください。  
何だ、君は？  
まあまあ、気にしないで。  
先生、どうしたの？  
変な子が絵の中から出て来たんだ。  
絵の中から？  
仕方ないだろ。私だって、こんな所に出てくるなんて知らなかったんだ。  
一体、あなたは誰？  
私はつなみ、よんどころない事情があって、三月二十一日からやってきました。  
ふざけたことを言うな。  
本当なんだ。ぜひとも知りたいことがあって、『時の門』を潜り抜けてきた

んだ。

三月二十一日から絵の中を抜けてやってきた、つなみさん？

信じないのか？

信じられると思う？

大体、『時の門』って、何だ。

異なる二つの時空間を結ぶタイムトンネルの入り口、こいつを潜れば、過去

へも未来へも行けるんだ。

で、この絵が『時の門』だと言うのか？

私が入ったのも、こいつと似たような絵だった。ここじゃなくて、つばくろ

森の市立美術館にあったやつだけど。

市立美術館に？

二階の一番奥の陳列室。

来週からそこに展示することになってるの。

この絵をか？

今朝、館長さんが来て、お願いしますって。

何だ、同じ絵だったのか。だから、美術館じゃなくて、こんな所に出てきち

やったんだ。

一人で納得するな。

まだわからないのか？

絵から入って絵から出るなんて、できるわけない。

今、出てきたじゃないか。

絵の向こうは壁なんだぞ。（絵に近寄っていき）人の家の壁をぶち壊して、

絵まで叩き割って（絵を見て）割れてない。

渚  
つなみ

間宮  
つなみ

間宮  
つなみ

渚  
つなみ

間宮  
つなみ

間宮  
つなみ

渚  
つなみ

間宮  
つなみ

つなみ

間宮

つなみ

間宮

つなみ

間宮

つなみ

間宮

つなみ

渚

つなみ

渚

つなみ

間宮

つなみ

間宮

つなみ

間宮

つなみ

間宮

つなみ

間宮

「時の門」が開いたのさ。絵が割れたわけじゃない。

いつのまにすりかえたんだ？

ガンコな男だなあ。

つなみ君、君の言うことは信じてもいい。この絵が二つに割れるのを、僕

もこの目で見たからね。しかし、「時の門」ていうのはあまりに突飛な空

想だ。

信じないなら構わないさ。それより、今何時だ？

（腕時計を見て）もう六時を過ぎている。そろそろ帰らないと、ママに叱

られるぞ。

時間は同じか。あと六時間で、今日が終わる。急がなくなっちゃ。

どこへ行くの？

わからない、でも、早くしないと大変なことになる。

大変なことって？

私の友達の目が今日見えなくなるんだ。

何だって？

見えなくなる原因を調べるために、ここまで来たのさ。

調べてどうする。

三月二十一日に戻って、その原因を取り除く。そうすれば、見えなくなるの

を防げるだろ？

ちよっと待て。君は大きな誤解をしているぞ。君の友達が失明するのはいつ

だって？

今日だよ、三月三十一日。

やっぱりそうか。君は違う「時の門」を潜ったんだ。今日は三月三十一日

つなみ  
間宮  
つなみ

じゃない。三月十一日だ。  
十一日？  
君は未来じゃない。過去に来たんだ。  
そんな、バカな。

チャイムが鳴り、間宮が去る。

渚  
つなみ

見えなくなるの、あなたの友達の見えなくなるの、ああ

渚  
つなみ

未来のことがよくわかったわね。  
夢を見たんだ、なぎの見る夢は、必ず現実になる。嬉しいことも悲しいことも全部。

渚  
つなみ

そう。  
悲しくなりたくないから、ここまで来たんだ。

渚  
つなみ

：：  
君も見えないの？

渚  
つなみ

今はね。  
今はって？

渚  
つなみ

手術するのよ、今月の終わりに。  
何だって？

渚  
つなみ

見えるようになるの、三月三十一日には手術ができるって。  
なぎはその日に見えなくなるんだ。  
そう。

つなみ 渚 つなみ  
つなみ

君は誰だ？  
：：  
：：  
言えよ、誰なんだ！



6、三人の見舞い客

そこへ、撫子・あやめ・サザンカがやってくる。

撫子 渚！！

あやめ 渚！！

サザンカ 渚！！

つなみ 渚？

三人が渚に駆け寄る。

撫子 どうだい、渚、今日の調子は？

渚 元気よ。

あやめ そうみたいね。

撫子 何話してたんだ、つなみなんかと？

渚 知ってるの？

サザンカ 私たちと同じクラス。

あやめ 全然、仲良くないけどね。

撫子 なるべく口利かないことにしてるんだ。バカが伝染るから。

つなみ バカはおまえだろ。

サザンカ 伝染っちゃたからね。

撫子  
つなみ  
あやめ  
サザンカ  
撫子  
つなみ  
あやめ  
サザンカ  
サザンカ  
サザンカ  
サザンカ  
サザンカ  
サザンカ  
つなみ  
撫子  
あやめ  
サザンカ  
渚

（サザンカを叩いて）つなみ、どうしておまえがここにいるんだ？ 渚のこ  
と知ってるのか？  
渚っていうのか？  
名前も知らないのに、部屋まで押しかけてきたの？  
凶々しい。  
非常識なやつだな。渚は今、一番大事な時期なんだぞ。  
知ってるよ。手術があるんだろ。  
そういう時におまえみたいのが来てみる。気持ちなんか荒むだけじゃないか。  
おまえらだって同じだよ。  
失礼ね。私たちはお見舞いに来たのよ。  
花束だって、ほら。（花束を出す）  
これ、お花の香り？  
はい。（花束を差し出す）  
（受け取って）ありがとう。  
素敵でしょ？  
いい匂い。  
おまえら、友達なのか？  
おまえは友達でもないのに、何しに来たんだ？  
つなみはなぎって人を探しているのよ。  
なぎ？  
渚じゃなくって？  
誰それ？  
その人は三月三十一日に目が見えなくなるんだって。

撫子  
つなみ  
何だ、それ。渚とまるつきり逆じゃないか。冗談のつもりか？  
本当なんだ。なぎがそういう夢を見たんだ。おまえらだって知ってるだろう、

あやめ  
つなみ  
なぎのこと？  
なぎって？

あやめ  
つなみ  
なぎだよ、うちのクラスの。

あやめ  
つなみ  
知っている？

サザンカ  
つなみ  
知らん。

サザンカ  
つなみ  
バカ、忘れるな。いつも私と一緒にいるじゃないか。

撫子  
つなみ  
カナカナだろ？

あやめ  
つなみ  
それと他にもう一人、小さいのがほら、覚えてないのか？

あやめ  
つなみ  
小さいの？

撫子  
つなみ  
おまえらいつも二人じゃないか。

つなみ  
サザンカ  
三人さ。(サザンカに)なあ？

サザンカ  
つなみ  
知らんて言ったら、知らん！

サザンカ  
つなみ  
そうやって、まじめな顔して、また騙そうっていうんだろ。三月三十一日に

渚  
つなみ  
目が見えなくなる、なぎ？ 渚を引っくり返しただけじゃないか。

渚  
つなみ  
その人の話、嘘なの？

あやめ  
つなみ  
少なくとも、うちのクラスになぎなんていない。

あやめ  
つなみ  
いないいない。

奥の絵が開く。カナカナが一人で立っている。

つなみ  
カナカナ！

カナカナ いやあ。

カナカナが前に出ると、絵が閉じる。

つなみ どうしたんだよ、途中で消えちまって。

カナカナ だって、つなみ走るんだもん。あれ？ バカ三人組までいる。

撫子 バカはおまえだろ。

渚 どうしたの？

サザンカ カナカナが絵から出てきた。

渚 また？

撫子 こらこら、おまえ、今、どこから出てきた？

カナカナ 絵の中から。

撫子 そんな非常識が許されると思ってるのか？

カナカナ そう言われても、もう出てきた後だし。

つなみ 大変だぞ、カナカナ。ここは三月三十一日じゃないんだ。

カナカナ 何だって？

つなみ 三月十一日さ、十日後じゃなくて、十日前に来ちまったんだ。

カナカナ どうして間違えたんだらう？

つなみ 地図だよ。やっぱり信じちゃいけなかったんだ。この地図に書いてあるのは、

カナカナ 違う『時の門』だったのさ。

撫子 また騙されたのか。撫子！

カナカナ あん？

カナカナ 何だよ、この地図。ニセモノじゃないか。

撫子  
つなみ  
地図って？

撫子  
カナカナ  
知らばつくれるな。おまえがくれたんじゃないか。

カナカナ  
何を？  
地図だよ。何だか落書きみたいだなあと、本心に落書きじゃないか。

撫子  
カナカナ  
いだろうな？

カナカナ  
つなみ  
こんなの、知らないよ。

カナカナ  
つなみ  
嘘をつくな、嘘を。

カナカナ  
つなみ  
どうする、カナカナ？ この地図がニセモノとなると、三月三十一日へ行けないぞ。

カナカナ  
つなみ  
それじゃ、なぎを助けられない。どうしよう。

カナカナ  
つなみ  
せつかくここまで来たのに。

渚  
三月三十一日に行きたいのなら、ジタバタしないで、二十日間待てばいいじゃない。私は十一年間待ってきた。今度の三月三十一日を。

四人が去る。

つなみ  
カナカナ  
待てよ。

つなみ  
カナカナ  
何だい？  
こうは考えられないか？ この地図は正しくて、読み方が間違っていたって。

つなみ  
カナカナ  
読み方？

つなみ  
カナカナ  
ほら、あのヘンテコな地図屋のおじさん。

つなみ  
カナカナ  
そうか。あんなおじさんを信じたから。

つなみ  
カナカナ  
バカを見たんだ。

7、地図屋ふたたび

そこへ、男が現れる。

地図屋

地図いらんかね？ 冥王星に海王星、銀河に運河に毛細血管、頭ん中の地図まであるよ。いらんかね？

つなみとカナカナに近寄り

地図屋

地図いらんかね？  
出たな、妖怪変化。

地図屋

私は地図を製作販売して生計を立てている者です。つまり、地図屋。知ってるよ。

地図屋

あら、知ってました？ 私も結構有名になったもんだな。さつき学校で会ったじゃないか。

地図屋

学校で？

カナカナ

またトボけちゃって。  
学校へはこれから行くんだ。校長先生が何か注文してくださるって言うんで。

カナカナ

『昔なくしたハーモニカを見つけるための地図』だろ？

地図屋

は？  
カナカナ、今は三月十一日なんだ。この人はさつき会った地図屋さんの十日

カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
地図屋  
カナカナ  
地図屋

前の姿さ。

それじゃ、私たちのこと知ってるわけないんだ。

私たちには二度目でも、この人にとっては一度目だから。  
ごめんね、おじさん。私たち、初めて会ったんだね。

（後ろを向いて）おじさん？

おじさんてば。

（後ろを向いて）おじさん？

あんたのことよ。

（後ろを向いて）呼んでるぞ。返事してやれよ。

地図屋さん。

何だい？

あんたって、いつもこの調子なんだね。

どうですか、お嬢さん？ 初めて会った記念に、地図を一枚。

それはいいの。

と結論を出す前にもう一度じっくり検討してみよう、命に関わる問題だ。

知ってるけど、ちなみに誰の命？

私の命。一枚売れば――

パンが買える。

二枚売れば――

ミルクも買える。

三枚売れば――

バナナまで買えて、ビタミンCがたくさん入ってるから、偉いんでしょう？

おめえら、何者だ。年寄りからかって、何が楽しい。

つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋  
つなみ  
地図屋

ほらほら、イジけてないで、この地図見てよ。  
何だ、これは。

地図だよ。「時の門」に至る地図。

へ？

あんたは確か「銀ライオン」を見つげるための地図だって言ってたけど。

こんなのただの落書きじゃねえか。

え？

こんな小汚い地図あるもんか。

でも、ほら、この地図は前にも見たことがあるんだろ？ 十年か二十年前に。

今日が初めてだ。

それじゃ、前に見たつていうのは。

十年か二十年前つていうのは。

今日のこと？

たつたの十日前じゃないか！

こんなもので旅行しようなんて、あんたたち、度胸あるな。

バカ！ そうさせたのはあんただろ？

私が？

暗号を解いたじゃないか。私たちは言われた通りに来ただけさ。

今さら落書きだなんて、ふざけるな！

暗号つてのは、これかい？ 「子羊ななじゅう、子猿がはちじゅう」。

あんた、本当に何も知らないの？

わかつたぞ。この暗号を解けば、「銀ライオン」てのが見つかるわけだ。そ

うだろ？



カナカナ  
つなみ

カナカナ  
つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

地図屋

カナカナ

地図屋

つなみ

地図屋

カナカナ

地図屋

つなみ

地図屋

カナカナ  
地図屋

どうする、つなみ？

地図があてにならないんじゃない。下手したら、元の時間

にだって、帰れないかもしれない。

来られたんだもん。帰れるでしょ？

あのタイムトンネルが一方通行だとしたら、別の『時の門』を探さなくちゃ

いけないんだ。そんなことできると思うか？

ねえ、つなみ。あの地図はやっぱりただの落書きじゃないよ。間違ったこと

は間違ったけど、一応、「時の門」へは辿りつけたんだし。

そうか。

見方によつては、別の「時の門」だって。

できた！

何が？

暗号が解けたんだ。

知ってるよ。「銀の絵見るはいずこなり」だろ？

何だ、それは？

最後のアナグラムさ。並べかえるやつ。

全然違うな。誰だ、そんな答を出したのは。

あんただよ。

バカ言うな。私の答はこうだ。まず子羊・子猿・子馬は方角を表す。日本は

昔、方角を十二支で呼んだんだ、未と申は合わせて坤、南西だ、午は南。ど

うだ、明快だろ？

さつきと違うじゃないか！

さつきって、何だ？

つなみ  
カナカナ

地図屋

カナカナ。  
何でもない。

次は三つの数字。こいつはたぶん距離だろう。単位は間じゃないか？ 七十と八十を合わせて、南西に百五十間、南に二百十間進むんだ。

つなみ

地図屋

間ていうのは？

昔の単位でね、一間は約二メートル。

カナカナ

地図屋

百五十間は？  
三百メートル。

カナカナ

地図屋

二百十間は？

四百二十メートル。そして最後に「みるのぎえはんいずこなり」。この十二

つなみ

地図屋

七文字だけじゃないの？

十二文字。

カナカナ

地図屋

嘘つきおやじ。

何か言ったか？

カナカナ

地図屋

何でもないです。

全部を意味の通る言葉に並べかえると、「銀の水越え入るなり」。

カナカナ

地図屋

「銀の水」？

それが何を意味するのかはわからない、しかし、南西に百五十間、南に二百

つなみ

地図屋

十間行けば、「銀の水」が見つかるさ。

でも、どこから？ 歩き出す場所はどこなんだ？

地図屋

地図を読んだ場所、ここが出发点だ。そろそろ出かけた方がいい。応援して  
るよ、お二人さん。

地図屋が去る。二人が正面を向く。間宮が遠くに立っている。

間宮

南西を目指して百五十日、南を目指して二百十日。マゼランはついに大陸を横切る海峡を見つけた。こいつを抜ければ、香料溢れるモルツカ諸島はすぐ目の前だ。

つなみ  
カナカナ

南西に百五十間、南に二百十間。辿りついたら、ビックリだ、そこは——  
私たちの学校、私たちの教室！

後ろの銀色の絵が、世界地図になる。

つなみ

それじゃ、一体、「銀の水」って？

カナカナ  
間宮

探そうよ、つなみ。  
海峡は荒れる波、舞い散る木の葉、折れた船。叩かれて流されて、氷の嵐の

カナカナ

去った夜、マゼランは見た。星と月に照らされて、銀色に輝く水平線を。

つなみ  
カナカナ

どうした？  
見てよ、あそこ。世界地図。真ん中だけ、月の光に照らされて、銀色に輝い

間宮

マゼランは見つけた。

つなみ  
三人

「銀の水」はあれだ。  
太平洋！

つなみ・カナカナが世界地図に駆け寄る。

間宮

知っているかい、つなみ君。フェルディナンド・マゼランの最大の功績は、世界一周なんかじゃない。太平洋の発見だ。

つなみがナイフを取り出す。

つなみ

二十日後へ！

カナカナ

三月三十一日へ！

つなみが世界地図を裂く。世界地図が真っ二つに割れる。二人が中に入る。世界地図が閉じる。

8、月を食べた夜

一筋の光が差す。なぎが空を見上げている。手には本を持っている。

なぎ

月食。月が地球の影に入るため、月面の一部または全部が欠けて見える現象。黄道と白道との交点付近で望の時にのみ起こる。この時、地球から見た月は満月である。

空を見上げる。そこへ、撫子がやってくる。

撫子

(空を見上げて)早く欠けるよ!

なぎ

そろそろ始まってもいい頃ね。

撫子

そろそろじゃないよ、こんなもんはパツと始まってパツと終わりやいいんだ。

なぎ

誰も見てないんだし。

撫子

私たちが見てる。

なぎ

たったの二人さ。

撫子

世界中の人が見てる

なぎ

オーバーだな。

撫子

一年に一度あるかないかよ。天文学に興味のある人は、きっとみんな見てる。

なぎ

私はないね、興味なんか。

撫子

なくとも見ると。

撫子

見たくないって言うてる人間に、どうして無理矢理見せるんだ！……宿題だもんなあ。

なぎ

我慢するしかないわね。

撫子

あれ？ カナカナは？

なぎ

まだ。

撫子

またか。私でさえ時間守ってきてるのに、とんでもないやつだな。なんて言うてるよ。来るんじゃないか？

カナカナがやってくる。

カナカナ

ごめん、遅くなって。

撫子

ごめんじゃない。謝れば済むなんて思うなよ。何回目だ？ 約束の時間を守らなかつたのは、これで何回目だ？

カナカナ

さあ。

撫子

全部だよ、約束通りに来たことなんて、一度もない。そうだろ？ 間に合うように走ってきたんだ。

撫子

でも、間に合わなかった。いつもと同じさ。私は待つ方。おまえは待たせる方。たまには待たされる方になってみる。

なぎ

いいじゃない。月食はまだ始まってないんだし。

撫子

よかったな、月食には間に合ってる。宇宙は待ってくれないもんな。私たちはたっぷり待ったけど。

なぎ

撫子。

カナカナ

私、観察記録を書くよ。二人は見ててくれればいい。

撫子  
カナカナ  
撫子

私たちの記録も？  
二人の分も私が書くから、心配しないで。  
本当か？ 悪いな、頼みもしないのに、助かるよ。その分、私もなぎも一生懸命見るからな。

撫子が空を見上げる。

撫子  
なぎ  
撫子  
なぎ  
撫子  
なぎ  
撫子  
カナカナ  
撫子  
なぎ  
撫子  
なぎ  
撫子

まだかなあ。月食まで待たせやがる。  
すぐに始まるよ。  
あーあ、誰かと代わってもらえばよかった。  
私はおもしろいけどな。月食を見るのは初めてじゃないけど、月が食べられるなんて、何だか不思議。誰が食べるのかしら。  
地球だろ。  
ライオンじゃない？  
何だって？  
宇宙空間を駆け巡り、星を食べて生きるライオン。そのたてがみは星の輝き。  
おまえ、今、凄いこと言ったな。思わず赤面してしまったぞ。  
あ、始まった！  
どこどこ？  
ほら、左側が少し。  
欠けてるか？  
赤くなってきたんじゃない。  
そうかなあ。

なぎ 撫子 よく見なさいよ、ほら。  
なぎ 撫子 まんまるお月さんのままだ。  
なぎ 撫子 ちよつぴりかじられている。  
撫子 いいよいいよ。観察するのは全部なくなつてからにしよう。何分ぐらいか  
るんだ？

なぎ 撫子 五十分。  
なぎ 撫子 五十分？

なぎ 撫子 それから、皆既食が三十分続いて、元に戻るのはまた五十分。  
なぎ 撫子 全部で百三十分？ 二時間もかかるのか？

なぎ 撫子 先生が黒板に書いてたじゃない。  
なぎ 撫子 カナカナ、後は頼むぞ。

なぎ 撫子 帰っちゃうの？  
なぎ 撫子 こんな所に二時間もいてみる。風邪引くだけだ。

撫子 私たちだって同じよ。  
撫子 おまえらは丈夫だからいいけど、私はデリケートなんだ、しっかり書いと  
てくれよ、カナカナ。

撫子が去る。

なぎ カナカナ 何て性格してるんだろう。三人でやる宿題なのに。

なぎ カナカナ しょうがないよ、二人でやろう。  
なぎ カナカナ 撫子の分も書いてあげるつもり？  
なぎ カナカナ しょうがないよ。



なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ  
なぎ カナカナ

いつもみたいに言い返せばよかった。  
でも、遅れてきたのは私だから。  
撫子が来たのは、カナカナが来る二、三分前だったのよ。  
わかっているんだ、遅れちゃいけないって。約束だからね。あと何分しかない。  
から急がなくちゃって思うんだ、走るんだよ。でも、やっぱり間に合わない。  
待たされる方より、待たせちゃいけないって走る方が、苦しいのかもね。  
そんなことないさ。  
ほら、カナカナ。もうあんなに欠けちゃった。  
きれいだね。  
遠くにあるからね。手を伸ばしても届かないから、とつてもきれい。  
味は？  
月の味？  
ライオンが食べるんでしょ？  
美味しいに決まってる。  
そう？  
だって、あんなにゆっくり味わいながら食べてるんだもの。  
食べたいね。  
食べたいね。  
少し残していてもらおうか？  
それより、あたしたちがライオンになっちゃえばいい。  
そしてガブツと？  
ううん、最初はちよっぴり、カジリ。  
カジカジ。

なぎ カナカナ カナカナ カナカナ カナカナ カナカナ カナカナ カナカナ カナカナ カナカナ  
カジリ。  
カジカジ。  
それからパクリ。  
パクパク。  
パクパクパク。  
パクパクパクリ。  
パクリモグモグ。  
モグモグ。  
モグモグモグ。  
モグモグゴクン。  
モグゴクン。  
おいしい。  
なぎ？ なぎ？ どうしたのさ、なぎ！

つなみが飛び出す。

つなみ バカ！ 早くついてこい！  
カナカナ でも、なぎが。  
つなみ そいつはおまえの思い出だ。道草喰ってる場合かよ。  
カナカナ 急ぐんだよ、二十日後へ。三月三十一日へ！  
つなみ

二人が走り去る。

9、もとの時間へ

奥の世界地図が開く。つなみとカナカナが出る。

カナカナ

着いたのかな？

つなみ

今度は場所が同じだな。

カナカナ

本当だ。教室のままだ。

つなみ

問題は日にちだよ。さっきは十日後を目指して、十日前についたんだから。

カナカナ

じゃ、今度は二十日前？

つなみ

どうか。とにかく、なぎを探そう。

カナカナ

どこにいるのかな。

つなみ

とりあえず、家に行くしかない。

カナカナ

よし、すぐになぎの家へ行こう！

そこへ、みどり先生がやってくる。

先生

待ちなさい！ あなたたちどこへ行くつもり？

カナカナ

ちよつとなぎの家へ。

先生

自分の家には帰らないの？

つなみ

そりゃ、いつかは帰りますけど、どうしてですか？

先生

どうしてじゃないわよ。あなたたちのご両親がどれだけ心配なさってると思

うの？  
私たちのことを？  
決まってるでしょ？  
何だかよくわからないけど、今、急いでるんです、話は後にして下さい。  
私の話を聞いてからでも、遅くはないでしょ？  
遅くなるかもしれないです。  
先生、今日は三月三十一日ですよ？  
あなたたち、日にちもわからなくなるほどな乱れた生活をしているの？  
三十一日じゃないんですか？  
そうよ、三十一日の午後七時。あなたたちが家出してから十日目よ。  
え？  
私たち、家出してたんですか？  
トボけるんじゃないの。  
トボけてません。  
自分ではそのつもりがなくても、十日も家に帰らなかつたら、立派な家出よ。  
今まで何してたの。夜はどこに泊まったの。言ってごらんさい！  
おかしいな。  
おかしいよね。  
なんで家出なんかしたんだろ。  
自分のことがわからないの？  
今の自分はわかるけど、未来の自分なんて。  
未来じゃないでしょ。過去十日間の行動を述べてるのよ。  
私たちがいなくなつたのはいつですか？

先生  
つなみ

しらばつくれるつもり？  
そうじゃなくて、確かめたいんです。

先生  
つなみ

三月二十一日、学校が終わってから、お家に帰らなかったでしょう？  
(カナカナに)今から目が見えなくなる原因を調べて、三月二十一日に戻るよな？ それから、私たちは姿を消すんだ。

カナカナ

何のために？

つなみ

見当がつかない。

カナカナ

なぎを放っておいて？

つなみ

先生、なぎはどうしてますか？

先生

あの子はまじめなもの。あなたたちみたいに遊び歩いたりしないわ。

カナカナ

でも、不思議なのよ。なぎさんは、あなたたちの家出を予言したの。二十一日の放課後、私がお紅茶飲んでると、職員室に来てね、今晚から二人がい

カナカナ

なくなるけど、心配しないでいいって。

先生

(つなみに)あの後、すぐだよ。

つなみ

十日経ったら現れるから、先生は学校にいてくださいって。待っていたら、

つなみ

案の定、現れるじゃないの。

カナカナ

まずいぞ。まずいぞ、カナカナ。

つなみ

どうしたの？  
とんでもない大失敗だ。私たちは先回りしたんじゃない。元の時間に戻って

カナカナ

きたんだ。

つなみ

どういうこと？  
私たちが間違えて過去へ行ってる間に、十日過ぎたのさ。ここは未来じゃな

カナカナ

つなみ

先生

つなみ

先生

カナカナ

つなみ

先生

つなみ

カナカナ

つなみ

撫子・あやめ・サザンカが飛び込む。

い。私たちの時間だ。

わかんないよ。

確かに家出してたんだ、そして、今、戻ってきたんだ。

やっとなめてくれたのね。先生、嬉しいわ。

ということは、今日、なぎの目が見えなくなる？

何ですって？

だから、原因を調べて、三月二十一日に戻るんでしょ？

戻れないんだよ、ここは未来じゃなくて、今なんだから。

本当なの、つなみさん？なぎさんの目は見えなくなるの？

先生、大変です。早くしないと、なぎが。なぎの目が。

つなみ！

逃げ！なぎを探すんだ！

撫子 先生！

あやめ 先生！

サザンカ

先生！ どうしたの、みんな？

撫子 今、学校へ来る途中坂の下の交差点で。

あやめ なぎが。

つなみ なぎが？

サザンカ なぎが車に。

間宮が白衣を着て立っている。つなみとカナカナがやってくる。

つなみ

間宮

カナカナ

つなみ

間宮

カナカナ

間宮

カナカナ

つなみ

カナカナ

間宮

つなみ

カナカナ

間宮

カナカナ

間宮

なぎの病室はここですか？

なぎさんのお友達ですか？

同級生です、私たち。

なぎはどうしてますか？

なぎさんは今、眠っています。生命の危険はありません。

それで、怪我の具合は？

全身を強く打ってますが、捻挫も骨折もしていません。ただ目が。

目ですか？

目だけを特に強く打っているんです、おそらく、車にぶつかった時に――

遅かった。

もう見えないの？

これから、手術をします。

治るんですか、手術をすれば？

治るんでしょう？

手術がうまくいっても、視力が回復するかどうかは。

治るかもしれないし、治らないかもしれない？

かなり難しいと考えて下さい。





つなみがナイフを出す。

カナカナ

間宮

つなみ

間宮

つなみ

間宮

カナカナ

間宮

つなみ

間宮

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

カナカナ

つなみ

間宮

つなみ

間宮

つなみ

間宮

つなみ！

何のつもりだ？

決まってるだろ。おまえがこの病院の医者なら、渚もここにいるはずだ。

何を言っているんだ？

おまえに手術はさせない。おまえがなぎに手を出さなけりや、こんなことし

ないで済んだんだ！

いいだろう。

どうするんだよ。

君がなぎを助けたいように、私も渚を助けたい。君の自由にはさせない。

やっぱり渚を知っているのか。

君がなぎを知っているように。

つなみ、相手は大人だよ。

大人だって負けないさ。

でも、殺し合いないか？

なぎを助けたくないのか？

ナイフなんか持ってないよ。

そいつの後ろに回るんだ。

つなみ君、一つだけ聞いてくれ。私は医者だ。病や傷に苦しむ人なら、誰だ

って助けてたい。渚もなぎも同じなんだ。

だったら、なぎを救ってみろ。もう一度見えるようになるんだ。

私だってそうしたい、二人とも見えるようになるれば、どんなにいいか、しか

し、なぎの眼球は。  
治せよ、なぎを。  
間宮 全力を尽くす。  
つなみ 尽くすだけじゃダメだ。  
間宮 可能性は低いんだ。  
つなみ それなら……。それなら！

つなみが間宮に飛びかかる。

カナカナ つなみ！

間宮が避ける。

間宮

マゼランは見た、星と月に照らされて銀色に輝く水平線を。マール・パチフ  
イコ。太平洋と彼は名付けた。が、それは平和な海などではなく、まさに地  
獄への入り口だった。行けども行けども海ばかり。やがて、食糧が喰いつく  
され、乗組員はマストやオールにかぶりついた。壊血病で死者が続出。船内  
は死者と悪臭が充満。そんな航海が百日も続いた、わかるかい、つなみ君？  
正確な地図なんて、この世には存在しないんだ。  
知ってるさ。

つなみ  
間宮

地図を信じちゃいけないよ。他人の地図なら、尚更だ。それを信じたマゼラ  
ンは、苦しみ抜いてフィリピンで死んだ。モルツカ諸島に辿りつく前に。君  
だって同じだ。

つなみ 確かにそうさ。こんな地図を信じたおかげで、十日も道草喰っちゃった。  
間宮 どうして破り捨てなかつた、言う通りにしておけば、こんなことには。  
カナカナ 私が信じようって言ったんだ。  
つなみ カナカナのせいじゃないよ。  
間宮 自分の地図は、自分で作るしかない。  
つなみ でも、あの時はこれしかなかった。なぎを助けるためには、これしかなかつ  
たんだ！

つなみが飛びかかる。

カナカナ つなみ！

その時、奥の世界地図が開く。奥になぎが立っている。目に包帯を巻いている。

なぎ つなみ。カナカナ。

カナカナ なぎ！

つなみ なぎ！

二人がなぎに駆け寄る。

なぎ いいのよ、つなみ。もういいの。

つなみ なぎ。

なぎ 私の目は見えなくなる。これはもう決まったことなの。

つなみ

でも、見えなくしたのは私だ。あんな地図を信じて、十日前に行かなければ、渚にもあいつにも出会わずに済んだ。

カナカナ

信じようって言ったのは、私なのよ。

つなみ

なぎを助けたかったのに。

カナカナ

私が悪かったのよ。

なぎ

言ったでしょう？ 一つの原因を取り除いたら、また別の原因が生じる。そうやって、結局は同じ所に辿り着く。二人のせいじゃない。

2人

なぎ。

なぎ

覚えている、カナカナ？ 二人で月を食べた夜。満天の星々は輝いて瞬いて、まるで幾千億の目のようだった。でもね、カナカナ。遠くの星々から見れば

地球だって目の一つ。そうでしょ？

カナカナ

……  
では、質問。地球が一つの目としたら、瞳にあたる部分はどこでしょう？

なぎ

わかるよ、なぎ。太平洋だ。

カナカナ

太平洋は大きな瞳、宇宙を見つめていつも悲しい。涙をいっばいたためて。

なぎ

なぎ！

つなみ

でも、あたしはもう悲しくない。

なぎ

なぎ！

2人

銀の絵が閉じる。二人が振り返る。止まる。

11、はてしのない物語

渚がやってくる。後から、間宮がついてくる。

間宮 どうだい？

渚 どうって？

間宮 初めてだろ、自分の部屋を見るのは。

渚 そうね。

間宮 思っていた通りかい？ それとも、見えない時より狭く感じる？

渚 もう少しきれいかと思った。

間宮 見えるようになる、見えなくていい部分まで見てしまう。違うかい？

渚は、柵に囲まれた、二人の前で止まる。

渚 間宮さん、この絵は？

間宮 ああ、それはね、君が入院している間に、お父さんが買ったんだ。前の絵は

渚 市立美術館に寄付してしまった。

間宮 何の絵？

渚 題名は『一五二〇年十一月二十八日』。何の日か知ってるかい？

間宮 (首を振る)

間宮 太平洋が発見された日だ、この二人はたぶん、太平洋を見ているんだろう。

渚 間宮  
渚 間宮  
渚 間宮

誰と誰？  
フェルディナンド・マゼランとその部下デル・カーノ。  
そう。  
気に入った？  
この二人、私、知ってるわ。前にも見たことがある。  
でも、君は見えるようになったばかりだよ。  
確かに会ったわ。いつかどこかで。

つなみ・カナカナが絵から飛び出す。

カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ  
つなみ  
カナカナ

大きな海ですね、提督。  
おそらく未知の大洋だろう。  
じゃ、名前をつけますか？  
マール・パチフィコと命名する。  
どういう意味ですか？  
後で調べたまえ。  
モルッカ諸島はまだ遠いんですか？  
何、ぼちぼち見えるさ。  
ぼちぼちだつて。不安だなあ。  
こいつがあるから大丈夫。(地図を広げる)  
懲りない人だなあ。騙されたばかりなのに。  
だから、今度は自分で作った。  
まだ行っていない場所の地図をどうやって？

つなみ　　まあ、いい。そろそろ行くぞ。  
カナカナ　　行きますか。  
2人　　一枚だけの地図を頼りに！

まぶしい光。時の門が再び開いて、二人の冒険がまた始まる。

∧  
幕  
∨